

2017年度

N 日本史問題

注 意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はⅠ・Ⅱとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきらずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I. 次の文を読み、下記の設問A～Cに答えよ（史料・図版からの引用は表記を一部あらためている）。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

日本列島は、およそ1万年余り前までの（イ）世の後期における氷期には、大陸と地続きとなるところもあり、この氷期に大陸から人々が渡って来たと考えられる。ただ、旧石器時代の遺跡は列島各地に数多くあるものの、この時代の化石人骨の発掘例は、現在¹⁾のところ最古とされる那覇市の（ロ）町第一洞人など、その多くが南西諸島である。南西諸島は（イ）世後期の氷期にも大陸とは隔たっており、人々は海を渡って来たものと想像される。どのようにして荒海を越えて来たのか。国立科学博物館などの研究グループは3万年前の台湾から南西諸島への航海を再現するプロジェクトを立ち上げ、2016年7月には与那国島から西表島へ草舟で渡る実験航海を試みている。

ほぼ現在に近い日本列島が形成される時期をはさみ、1万年以上続いた狩猟採集中心の縄文時代が終わりを迎える頃、大陸から渡来系の人々により水稲耕作や金属器の技術が伝えられ、やがて広い地域を統合する小国が形成されていった。紀元前後数世紀の日本列島の様子は、中国の歴史書からうかがい知ることができる。『（ハ）書』地理志には「夫れくあ>海中に倭人有り。分れて百余国と為る」との記述がある。また、『魏書』東夷伝倭人条には、2世紀の終わり頃に争乱が何年も続いたが、国々が共同で女王を立てたところ争乱はおさまり、この女王を盟主とする小国連合が成立したことがしるされている。

4世紀の初めに中国が南北分裂状態になると、東アジアの諸地域で国家形成が進んだ。朝鮮半島北部では、高句麗が313年にくあ>郡を滅ぼして領土を拡大し、南部では新羅や百済がおこった。日本列島では、3世紀後半には成立したとされるヤマト政権が、4世紀末頃までに東北地方南部から九州南部にかけてその勢力を拡大し、百済と同盟関係を結んだ。奈良県石上神宮所蔵の（ニ）の銘文からは、ヤマト政権が百済と通交していたことが、高句麗の広開土王の碑からは、ヤマト政権が南下策をとる高句麗と海を越えて戦ったことなどがうかがわれる。

『くい>書』倭国伝には、5世紀初めから約1世紀の間、倭の五王が相次いで中国の南朝に朝貢したとの記載がある。そこから倭王が朝鮮半島南部での立場を考慮していたことが推測される。5世紀以降、中国や朝鮮との軍事・外交関係が深まり、渡来人の活躍もあって、大陸の先進的な文化や技術が日本列島に継続的に導入されるようになった。

6世紀の半ば頃には、ヤマト政権と友好関係にあったくう>諸国が新羅と百済に吸収され、ヤマト政権の朝鮮半島南部における勢力は衰えたが、百済との関係は保たれた。6世紀末に中国を統一した隋は、高句麗に繰り返し戦争をしかけ、東アジアは激動期に入っ

た。隋は7世紀前半に滅び、隋に代わった唐と新羅が連合して、7世紀後半に百済と高句麗を滅ぼし、新羅が朝鮮半島を統一した。この過程で、ヤマト政権は百済再興をめざす王族く え >らの求めに応じ朝鮮半島に援軍を送ったが、く お >年、白村江の戦いで唐と新羅の連合軍に大敗した。この後、ヤマト政権は百済の亡命貴族を受け入れ、唐と新羅の侵攻に備えながら、中央集権的国家機構づくりを推進した。8世紀初めには「日本」という国号を用い、律令体制の構築につとめていった。

10世紀には、唐も新羅も滅び、日本と親交のあった中国東北部の（ホ）が契丹（遼）に滅ぼされるなど、東アジアはまた激動期になり、朝鮮半島は（ヘ）により統一された。唐が滅び、その影響がうすれていったことで、東アジアの諸地域では個性的な民族文化の形成が進んだ。日本でも10世紀、11世紀頃の文化は国風文化と言われている。

13世紀には、⁴⁾モンゴルがユーラシア大陸の東西広範囲におよぶ大帝国を建設し、13世紀後半にはその東部に元王朝を築いた。元は（ヘ）を服属させ、日本には2度襲来したが、暴風雨に見舞われるなどして撤退を余儀なくされ、ベトナムや⁵⁾ジャバでも侵攻に失敗した。元軍は海を越えての戦いを得意とはしなかったようである。

14世紀半ば頃には、元や（ヘ）が衰退し、日本でも鎌倉幕府が衰退すると、日本人主体の海賊集団が中国大陸や朝鮮半島の沿岸部を襲い、倭寇として恐れられるようになった。14世紀後半、中国では（ハ）民族の明王朝が成立し、モンゴル民族を追い払い、14世紀末には（ヘ）が滅び朝鮮王朝が建てられ、明も朝鮮も日本に倭寇の禁圧と通交を求めてきた。15世紀初め、室町幕府は明との朝貢貿易をはじめた。一方、朝鮮とは対馬の宗氏を通じて交易を行ったが、1419年、⁶⁾倭寇の根拠地と見なされた対馬を朝鮮が攻撃する事件⁷⁾がおこり、日朝貿易は一時中断されたものの、その後再開された。同じ15世紀の前半、沖縄諸島では（ト）氏が琉球王国を建国し、琉球王国は広い海域での中継貿易により繁栄したが、17世紀の初めに薩摩藩の支配下に入った。蝦夷ヶ島と呼ばれた北海道では、本州から道南に移り住んだ人々と先住民アイヌが交易していたが、次第に圧迫されるようになったアイヌは、15世紀半ば頃、コシヤマインを中心に蜂起し、これを鎮圧した蠣崎氏が（チ）を拠点としてアイヌとの交易を掌握した。

1523年の（リ）の乱以降、明との貿易は大内氏が独占したが、大内氏が滅びるとともに途絶えた。その頃には明の朝貢貿易は機能せず、東アジアの海域にはヨーロッパ人が来航するようになったため、日本人もヨーロッパ人と通交し、海外に進出していった。⁸⁾だが、17世紀初めに成立した江戸幕府は外交と貿易の制限を次第に強化した。1633年には（ヌ）船以外の日本船の海外渡航を禁じ、1635年には日本人の海外渡航と帰国を禁じた。結局、江戸幕府は諸外国・諸民族との窓口を限定し、長崎でオランダ船・中国船と貿

易し，対馬藩を介して朝鮮王朝，薩摩藩を介して琉球王国，（チ）藩を介してアイヌとそれぞれ関係をもつようになった。

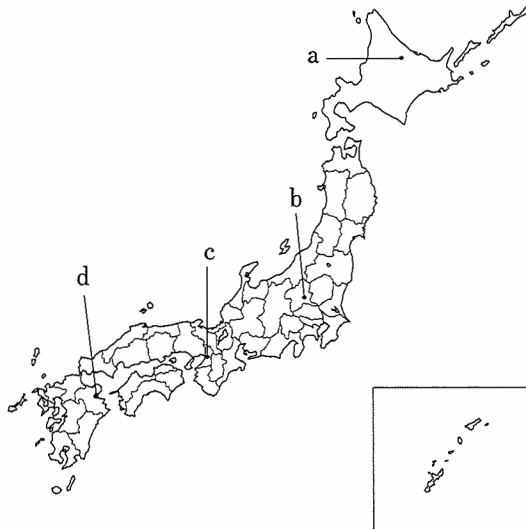
A. 文中の空所(イ)～(ヌ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の空所<あ>～<お>にあてはまる適当な語句または数字を，それぞれ対応する次の a～d から1つずつ選び，その記号をマークせよ。

- <あ> a. 真番 b. 帯方 c. 楽浪 d. 臨屯
<い> a. 晋 b. 宋 c. 陳 d. 梁
<う> a. 伊都 b. 伽耶 c. 狗奴 d. 馬韓
<え> a. 阿知使主 b. 鬼室福信 c. 泉蓋蘇文 d. 段楊爾
<お> a. 660 b. 663 c. 668 d. 676

C. 文中の下線部1)～8)にそれぞれ対応する次の問1～8に答えよ。

1. 次の地図には，これに該当する主な所在地が示されている。早水台遺跡の位置はどれか。地図中の a～d から1つ選び，その記号をマークせよ。



2. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から1つ選び，その記号をマークせよ。

- a. 16世紀後半，豊臣秀吉は高山国に服属・朝貢を求めた
b. 1874年，木戸孝允は台湾への出兵に反対し，参議を辞した
c. 1895年，台湾総督府が設置され，後藤新平が初代総督となった
d. 1930年，少数民族が蜂起し，軍と警察によって鎮圧された霧社事件が起きた

3. これに関する次の文中の空所①・②それぞれにあてはまる語句の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

「倭王武の上表文」に「 死して弟武立つ」と記されている は、『古事記』や『日本書紀』に見られる 天皇と考えられる。

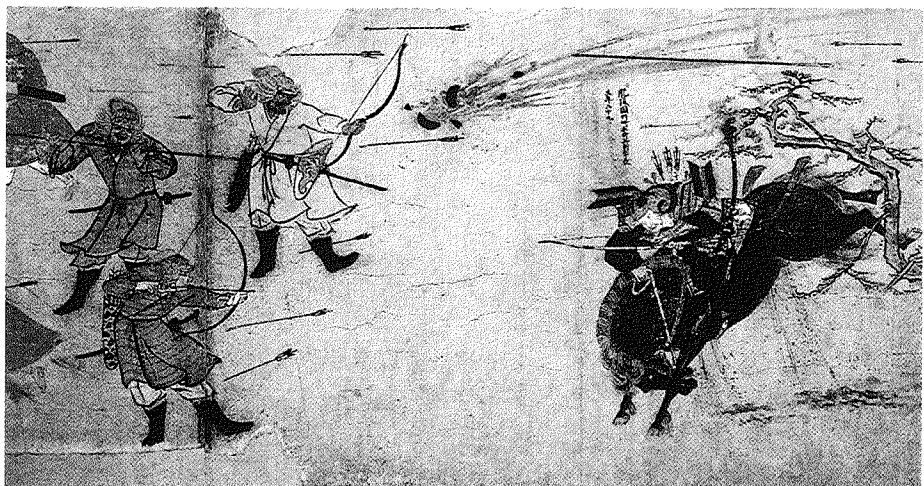
- a. ①：興 ②：安康 b. ①：興 ②：仁徳
c. ①：済 ②：安康 d. ①：済 ②：仁徳

4. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 貴族の住宅は書院造と呼ばれる様式になり、襖や屏風に日本の風物を題材にした大和絵が描かれた
b. 書道では優美な線をあらわした和様が発達し、小野道風ら三筆と称される名手が現れた
c. 仏師集団が寄木造の手法を完成させ、末法思想を背景とする仏像の需要増大に応えた
d. 和歌がもてはやされ、在原業平らにより最初の勅撰和歌集『古今和歌集』が編纂された

5. これに関する次の問 i・ii に答えよ。

- i. 朝鮮半島では武人政権の軍隊が元の侵攻に抗戦を続け、元の日本への襲来を遅らせたとされている。また、この軍隊は日本に援軍を求めたとされている。この軍隊は何と呼ばれるか。その名をしるせ。
ii. 次の絵はこれに挑戦した竹崎季長が描かせた『蒙古襲来絵詞』の一部で、元軍の火器が描かれている。この火器は何と呼ばれるか。その名をひらがな 4 字でしるせ。



6. この経緯については、『善隣国宝記』に次の記述がある。これを読み、下記の問 i・ii に答えよ。

日本准三后某，書を大明皇帝陛下に^{たてまつ}上る。日本国開闢以来，聘問を上邦に通ぜざること無し。某，幸にも^{こっきん}国鈞を^と乗り，海内に虞れ無し。特に往古の規法に遵ひて，肥富をして に相副へしめ，好を通じて方物を献ず。

- i. 文中の空所③に当てはまる人物は誰か。次の a～d から 1 つ選び，その記号をマークせよ。

a. 可翁 b. 如拙 c. 祖阿 d. 明兆

- ii. この『善隣国宝記』を編纂した人物は誰か。次の a～d から 1 つ選び，その記号をマークせよ。

a. 義堂周信 b. 桂庵玄樹 c. 瑞溪周鳳 d. 絶海中津

7. これに関する次の文中の空所④・⑤それぞれにあてはまる語句の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から 1 つ選び，その記号をマークせよ。

幕府に衝撃を与えたこの事件は， の外寇と呼ばれる。幕府は朝鮮に使節を派遣し，朝鮮からは が回礼使として使節の帰国に同行した。 は旅行記『老松堂日本行録』を著している。

a. ④：永享 ⑤：姜沆 b. ④：永享 ⑤：宋希璟
c. ④：応永 ⑤：姜沆 d. ④：応永 ⑤：宋希璟

8. これに関する次の文 i・ii について，その正誤の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から 1 つ選び，その記号をマークせよ。

i. 16世紀半ば頃，倭寇の頭目のひとりである王直の船で種子島に漂着したポルトガル人から，島主の種子島時堯は鉄砲を購入したと伝えられる

ii. 17世紀の初め頃，ツーランの日本町の長，山田長政はアンナン国王の信任を得ていたが，政争で毒殺された

a. i：正 ii：正 b. i：正 ii：誤
c. i：誤 ii：正 d. i：誤 ii：誤

Ⅱ. 次の文1～3を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 16世紀には、織田信長により、天台宗の総本山である（イ）が焼き討ちされ、石山本願寺が¹⁾屈服させられるなど、寺院勢力が弱められた。この頃から、都市の富裕な町衆を主要な担い手として、仏教の影響が薄い新たな文化が現れた。中でも、茶の湯は、豊臣秀吉など、当時の政治的有力者の保護を受け、流行した。堺の町衆であった千利休²⁾は、侘茶を完成させ、妙喜庵にある（ロ）のような質素な草庵風茶室を生み出したといわれている。秀吉が1587年に京都北野で開いた茶会には、茶人の他に、貧富・身分の別なく民衆が参加したといわれている。庶民の娯楽としては、17世紀初めに、（ハ）が京都で始めたかぶき踊りが人々にもてはやされ、やがてこれをもとに女歌舞伎が生まれた。

元禄時代には、経済の発展を背景に、武士や特権的な町人などの富裕層のみならず、³⁾一般の町人なども担い手とする⁴⁾多彩な文化が生まれた。18世紀に入ると、文化の大衆化は一層進んだ。世相を風刺した絵入り小説の黄表紙や、町人の風俗や恋愛をテーマとした人情本などが、18世紀後半から19世紀にかけて流行した。この背景には、出版業の隆盛や民衆の識字率の向上などがあった。歌舞伎は、江戸で隆盛を誇った。また、多くの寄席が開かれ、落語や講談などの大衆芸能が上演された。しかし、この時代には、幕府による思想・風俗の取り締まりも強化された。寛政の改革では、『海国兵談』を出版して海防の必要性を説いた（ニ）⁵⁾が処罰され、また、黄表紙などは風俗を乱すとの理由で出版を禁じられた。天保の改革では、江戸の芝居小屋は浅草のはずれに移転させられ、⁶⁾寄席も大幅に減らされた。

2. 明治時代に入ると、富国強兵を目指す政府は、近代化の推進を図るため、西洋の産業技術はもちろん、⁷⁾西洋の生活様式に至るまで取り入れようとした。例えば、政府は、1872年に、それまでの旧暦にかわって、新暦とも呼ばれる（ホ）の採用を布告して1日を24時間とし、のちには日曜を休日とするなど、従来の民衆の伝統的な生活様式や行事に再編を迫った。しかし、地方では、農漁業の関係から旧暦も用いられ続けた。また、活版印刷技術の発達を背景に、出版活動が盛んになり、東京を中心に各種の⁸⁾日刊新聞が⁹⁾つぎつぎと創刊され、国民の啓蒙に大きな役割を果たした。次第に、新聞には民権運動家たちによる政府批判が目立つようになり、政府は取り締まりを強化した。しかし、自由民権運動、アジア情勢、条約改正などをめぐる世論の高まりを背景に、1880年代から¹⁰⁾1890年代にかけて¹¹⁾あいついで新たな新聞が創刊され、国民と政治をつなぐという新聞の

役割が確立した。

大正時代には、原敬内閣の政策により、高等教育機関が拡充し、地方においても中等学校や高等小学校への進学者が増えるなど、知識人層の底辺が拡大した。この動きに拍車をかけたのが、当時ますます発行部数を伸ばしていた新聞や、『中央公論』、『改造』などの総合雑誌であり、大正デモクラシーの風潮を都市から農村へと浸透させる役割を果たした。

戦争への道を歩んだ1930年代には、政府に不利となりうる言論に対する統制が強まった。1940年には、首相の近衛文麿を総裁とする（へ）¹³⁾が組織された。その後、（へ）¹⁴⁾は、部落会・町内会・隣組を下部組織とする官製の上意下達機関となり、戦争遂行のために、国民生活を画一的に規律する役割を果たした。

3. 第2次世界大戦後、G H Qによる占領政策を通じ、言論に対する国家の抑圧が取り除かれ、多くの新聞や雑誌により民主化が促進された。また、戦争から解放され、明るさを求める日本国民の間で、大衆娯楽が花開いた。映画は黄金期を迎え、（ト）が監督した『羅生門』がヴェネツィア国際映画祭でグランプリを受賞するなど、国際的に高く評価される作品も現れた。

いわゆる高度経済成長期には、池田勇人内閣が「所得倍増」をスローガンに掲げて種々の経済政策を展開したことなどの影響もあって、個人所得の増大と都市化の進展がおこり、生活様式にも変化がもたらされた。1965年には、白黒テレビの普及率が90%に達した。テレビは、日本人の生活様式の画一化¹⁸⁾に寄与した。また、テレビから流れるCMは、国民の消費への意欲を増加させ、いわゆる大衆消費社会の形成に寄与した。こうした社会の変化に伴い、国民の8～9割が、自身を社会の中層に位置しているという意識を持つようになった。

A. 文中の空所(イ)～(ト)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部1)～18)にそれぞれ対応する次の問1～18に答えよ。

1. この人物に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. 姉川の戦いで近江の朝倉氏と越前の浅井氏を破った
 - b. 関所を設けて関銭を徴収していた寺社や公家などに対抗するため、征服地に新たな関所を多く設けた
 - c. 鉄砲隊の活躍により、騎馬隊を中心とする武田勝頼軍を破った
 - d. 南蛮貿易を行い自治都市として繁栄していた大坂を直轄領とした
2. この人物は、1592年に大軍を朝鮮に派兵したが、朝鮮水軍の活躍や朝鮮義兵の抵抗、明の援軍などにより、戦局は次第に不利になった。このとき、朝鮮水軍を率いていた人物の名をしるせ。
3. この時代におこった赤穂事件で、赤穂藩主浅野長矩に江戸城中で斬り付けられた旗本の名をしるせ。
4. 江戸時代のこれに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. 京都の豪商であった角倉了以は、東廻り海運・西廻り海運のルートを整備し、江戸と大坂を中心とする全国規模の海上交通網を完成させた
 - b. 五街道のほか、伊勢街道、北国街道などの脇街道が整備されるなど、陸上交通網が発達し、商人の荷物も活発に運送された
 - c. 生産地と問屋・仲買との売買の場である卸売市場が発達し、大坂では雑喉場、江戸では神田の魚市場が有名になった
 - d. 東日本ではおもに金貨が、西日本ではおもに銀貨が、取引や貨幣計算の中心とされていたが、幕府は、18世紀に入ると、銀を統一的貨幣とする制度を導入した
5. この政策において、老中松平定信は、寛政異学の禁を発し、聖堂学問所で正学以外の学問(異学)を講ずることを禁じた。このとき、正学とされた学問の名をしるせ。

6. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 江戸・大坂周辺のあわせて約50万石を直轄地にしようとする上知令を出したが、大名らの反対により、実施できなかった
 - b. 海岸防備を担わせていた川越藩の財政を援助する目的で、川越・庄内・長岡藩の領地を玉突き式に入れ替えることを命じたが、大名や領民の反対により撤回された
 - c. 『春色梅児誉美』などの人情本の作者である為永春水を処罰した
 - d. 幕府の権威回復を狙って67年ぶりに将軍の日光社参を実行しようとしたが、夫役に動員された農民の反対により、実行できなかった
7. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 政府は、1877年に東京大学を設立するなど高等教育機関の設立をすすめたが、女子教育については、専門の学校を設けることはなく、私学に委ねた
 - b. 1873年に設立された工部省は、内国勸業博覧会を開いて新技術の開発と普及につとめた
 - c. 徴兵令は、士族・平民などの身分による区別なく満20歳に達した男性を兵役に服させたが、兵役免除の規定により、実際には兵役を免れる者もいた
 - d. 武士にかわる近代的な軍隊をつくらうとした政府が出した廃刀令への反発から、江藤新平は佐賀の乱をおこした
8. これに関して、日本で最初に創刊された日刊新聞の名をしるせ。
9. この運動を支えた思想家の 1 人であり、ルソーの『社会契約論』の一部を漢訳した『民約訳解』を著し、天賦人權論を基礎に人民主権をとらえた人物の名をしるせ。
10. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 1894年、朝鮮で、キリスト教に反対する民族宗教である東学の信徒を中心に、減税と排日を要求する農民の反乱がおこると、朝鮮政府の要請を受けた清国が朝鮮に出兵した
 - b. 朝鮮では、日本への接近を進める国王高宗の父である大院君に対し、王妃閔妃一派を支持する軍隊が反乱をおこした壬午軍乱が生じた
 - c. 日清戦争に勝利し、下関条約で遼東半島を譲り受けることとなった日本に対し、ロシアは、アメリカ・イギリスとともに、その返還を勧告した
 - d. 日本が日清戦争に勝利して締結した下関条約において、清国は、大連・重慶・蘇

州・杭州の4港を新たに開港することを認めた

11. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 井上馨外務卿（後に外務大臣）は、改正交渉を有利に進めるため、東京日比谷に建設した鹿鳴館を盛んに利用した
 - b. 欧米諸国が、領事裁判権の撤廃には欧州式の法律を採用しなければならないと主張したため、政府は、フランス人法学者らをまねいて民法などの編纂作業を進めた
 - c. 大隈重信外相は、アメリカ・ロシア・ドイツとの間で改正条約に調印したが、大津事件で引責辞任し、イギリスとの交渉は中止になった
 - d. 第2次桂太郎内閣の外相小村寿太郎により、関税自主権の完全回復が実現し、日本は列国と条約上対等の地位を得た
12. この内閣に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 積極的な財政支出によって、産業の奨励や鉄道の建設を進める政策をとった
 - b. 第一次世界大戦後のパリ講和会議において、ヴェルサイユ条約が調印された
 - c. 普通選挙法が成立し、満25歳以上の男性が衆議院議員の選挙権を得た
 - d. 陸軍・海軍・外務大臣以外はすべて立憲政友会の党員で組織された初の本格的な政党内閣であった
13. これに関連して、自由主義的刑法学説を唱えた京都帝国大学法学部教授が、国家破壊の危険思想を持つなどとして休職処分を受け、法学部の全教員が辞表を出して抵抗するという事件が生じた。この休職処分を受けた教授の名をしるせ。
14. この人物を首相とする内閣に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 国家総動員法が制定され、政府は議会の承認なしに、戦争遂行に必要な物資や労働力を動員する権限を得た
 - b. ドイツの駐華大使トラウトマンを通じて和平工作を進め、日中戦争の早期停戦を模索した
 - c. 満州国や中国（南京）の汪兆銘政権などの代表者を東京に集め、大東亜会議を開いた
 - d. 盧溝橋事件の発生後、当初とっていた不拡大方針を変更し、兵力を増派して戦線を拡大させた

15. この改革のなかで行われた第2次農地改革に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 改革の結果、従来は全農地の8割近くを占めていた小作地が3割程度にまで減少した
 - b. 各市町村ごとに、小作農3・自作農2・地主5の割合で選ばれた農地委員会が、農地の買収と売渡しにあたった
 - c. 第1次吉田茂内閣のもと、GHQの勧告案にもとづく自作農創設特別措置法が制定された
 - d. 不在地主の貸付地は、一定面積（都府県平均1町歩、北海道では4町歩）を超える部分が、国に強制的に買い上げられ、小作人に安値で売り渡された
16. この時期に関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 1968年には、日本の国民総生産（GNP）は資本主義諸国の中でアメリカにつぐ第2位の規模となった
 - b. 深刻化する公害被害をめぐって四大公害訴訟が始まり、新潟では、阿賀野川流域で発生した水銀中毒の患者らが訴訟を提起した
 - c. 石炭産業は次第に衰退し、三井鉱山三池炭鉱で大量解雇に反対する争議が展開したが、労働者側の敗北に終わった
 - d. 農村部では革新自治体が成立したものの、東京では、1960年代から1970年代にかけて自由民主党の推薦を受けた者が知事になることが続いた
17. この内閣の下で起きた出来事はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 中華人民共和国と準政府間貿易の取り決めに結んだ
 - b. 日米相互協力及び安全保障条約に調印した
 - c. 日ソ共同宣言に調印した
 - d. 日本の国際連合への加盟が承認された
18. この年より後の出来事はどれか。次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 新産業都市建設促進法の制定
 - b. 東海道新幹線の開通
 - c. 日本万国博覧会（大阪万博）の開催
 - d. 農業基本法の制定